

令和6年度 第1回 宇城市総合計画審議会

令和6年5月28日（火）

宇城市役所 新館1階 第3会議室

- 1 第2次宇城市総合計画について・・・・・・・・・・ 2
- 2 進捗管理に係る評価方法について・・・・・・・・ 3
- 3 基本目標ごとの進捗状況について・・・・・・・・ 4
 - ①「育てる」まちづくり
 - ②「住み続ける」まちづくり
 - ③「持続する」まちづくり
 - ④「選ばれる」まちづくり
 - ⑤「活躍する」まちづくり
- 4 (仮称)次期宇城市総合計画策定方針について・・・・ 9
- 5 市民アンケート調査結果(速報)について・・・・ 10

1 第2次宇城市総合計画について

(1) 基本構想

- ・ 計画期間 2017（平成29）年度～2024（令和6）年度【8年間】
- ・ 将来都市像 『ちょうどいい！住みやすさを実感できる都市(まち)・宇城』
- ・ 目標人口 55,000人

区分	2015（平成27）年	2020（令和2）年	2024（令和6）年	2024年3月末時点	
総人口	59,756人	57,032人	55,000人	56,579人	
年齢別人口	0歳～14歳（年少人口）	7,833人（13.1%）	7,189人（12.7%）	7,030人（12.8%）	6,865人（12.1%）
	15歳～64歳（生産人口）	33,129人（55.5%）	29,603人（52.2%）	27,940人（50.8%）	29,701人（52.5%）
	65歳以上（老年人口）	18,738人（31.4%）	19,919人（35.1%）	20,030人（36.4%）	20,013人（35.4%）
世帯数（1世帯当たり人口）	21,432世帯（2.8人）	21,535世帯（2.7人）	21,390世帯（2.6人）	25,202世帯（2.2人）	

(2) 基本計画

前期基本計画：2017（平成29）年度～2020（令和2）年度

後期基本計画：2021（令和3）年度～2024（令和6）年度



進捗管理

まちづくり基本目標

- ①育てる ②住み続ける ③持続する ④選ばれる ⑤活躍する

+ 再生・発展するまちづくり

2 進捗管理に係る評価方法について

第2次宇城市総合計画（後期基本計画）の3年目である令和5年度の達成率・進捗状況

(1) 「成果指標評価」の方法

- ・ 令和5年度達成率：実績値／目標値×100（減少目標の場合、目標値／実績値×100）
- ・ 達成率評価基準：達成率による6段階評価とし、評価基準は以下のとおり

達成率による 評価基準	A (5点)	B(4点)	C (3点)	D (2点)	E (1点)	F (0点)
達成率	100%以上	80%以上 100%未満	60%以上 80%未満	40%以上 60%未満	20%以上 40%未満	20%未満

(2) 「プロジェクト進捗状況評価」の方法

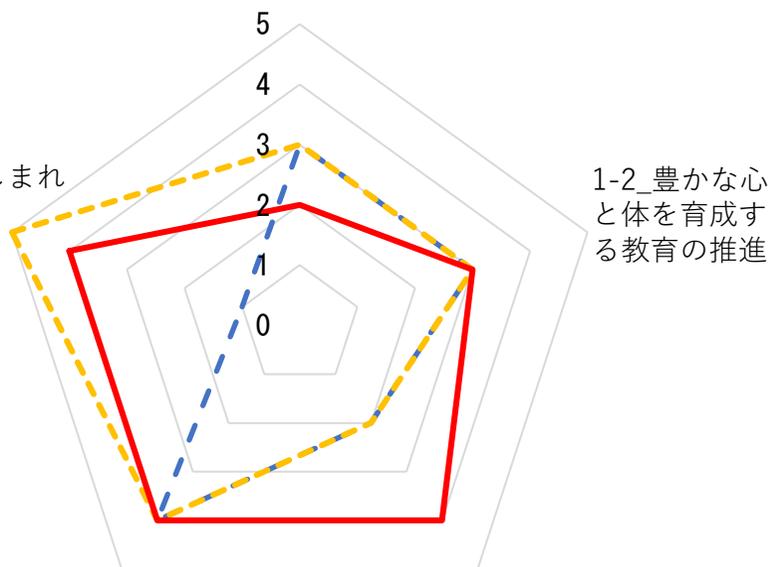
- ・ 各成果指標のプロジェクト内評価点数（達成率評価点数×プロジェクト内ウエイト）を求め、その積上げによる
- ・ プロジェクト評価基準：「達成率評価」と同様に6段階評価とし、評価基準は以下のとおり

プロジェクト 進捗状況評価基準	A (5点)	B(4点)	C (3点)	D (2点)	E (1点)	F (0点)
評価点 プロジェクト合計	5.0	4.0以上 5.0未満	3.0以上 4.0未満	2.0以上 3.0未満	1.0以上 2.0未満	1.0未満

3 基本目標ごとの進捗状況①「育てる」まちづくり

「育てる」まちづくり

1-1_確かな学力を育成する教育の推進



1-5_市民に親しまれる図書館づくり

1-2_豊かな心と体を育成する教育の推進

1-4_豊かで安全安心な学校給食の推進

1-3_社会教育環境の充実

--- R3 --- R4 --- R5

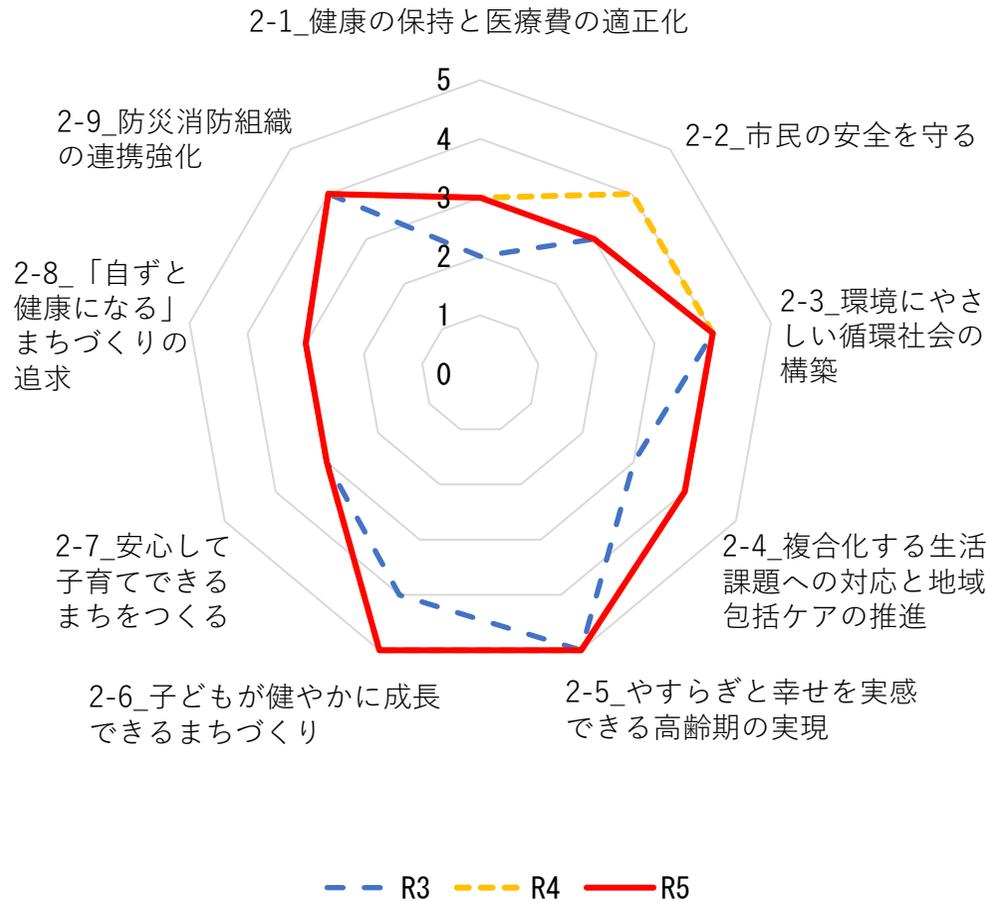
本市の次代を担う子どもたちが、将来にわたって主体的かつ社会の変化に柔軟に対応していくための幅広い知識と教養を身につけ、豊かな人間性と健やかな身体を養い、たくましく成長できる教育環境と子育て支援が充実したまちづくりを進めます。

◎主な成果指標

プロジェクト	指標名	単位	基準値 (R1)	目標値 (R6)	実績値 (R5)	R5 達成率	評価
1 確かな学力を育成する教育の推進	全国学力学習状況調査における中学3年生の全国平均正答率との差	点	-3.00	0	-4.13	-37.7%	F
3 社会教育環境の充実	地域学校協働活動を活用した学校数	校	5	17	17	100%	A
5 市民に親しまれる図書館づくり	市民一人当たりの利用回数	回	1.05	1.40	1.59	113.6%	A

3 基本目標ごとの進捗状況②「住み続ける」まちづくり

「住み続ける」まちづくり



全ての市民が、「ちょうどいい！住みやすさ」を実感できる医療や保健、福祉、介護をはじめとした各種行政サービスや生活環境の整備、そして災害対策の充実や防犯対策の向上を図ることで、将来にわたって安全で安心して住み続けられるまちづくりを進めます。

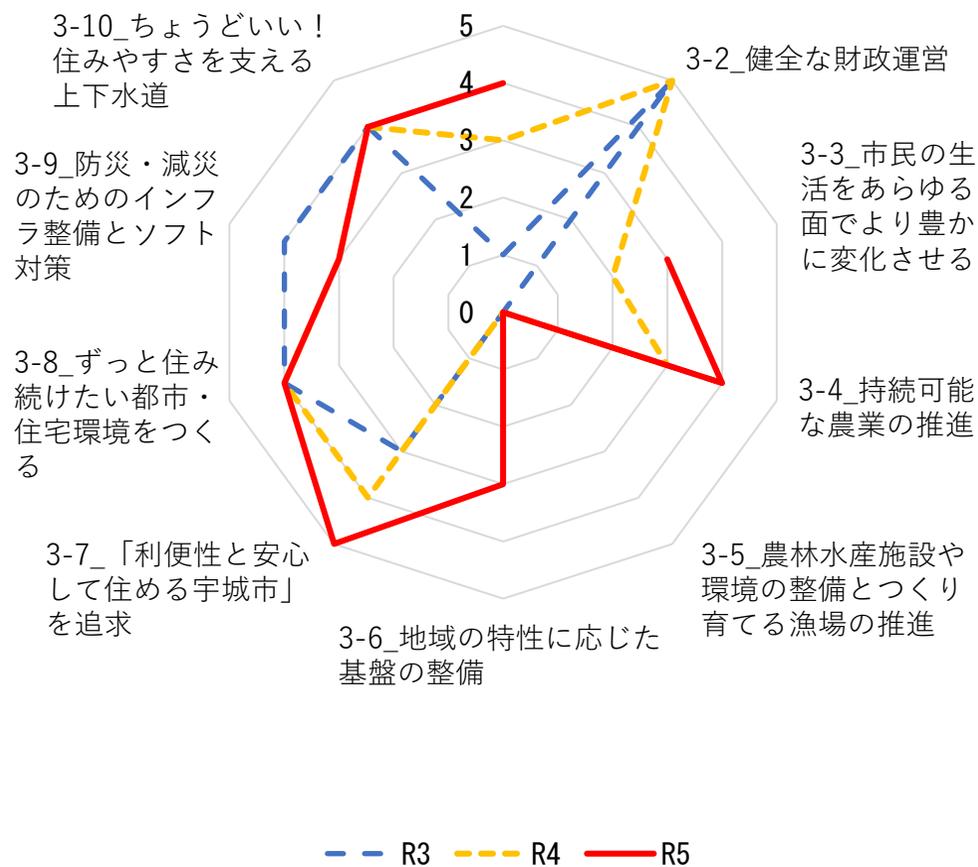
◎主な成果指標

プロジェクト	指標名	単位	基準値 (R1)	目標値 (R6)	実績値 (R5)	R5 達成率	評価
2 市民の安全を守る	交通事故件数	件	131	84	97	86.6%	B
5 やすらぎと幸せを実感できる高齢期の実現	65歳以上の元気な高齢者の割合	%	82.7	82.7	83.1	100.5%	A
8 「自ずと健康になる」まちづくりの追求	乳幼児健診受診率	%	98.9	100	98.5	98.5%	B

3 基本目標ごとの進捗状況③「持続する」まちづくり

「持続する」まちづくり

3-1_持続可能な行政経営の実現



土地の有効活用による乱開発抑制や農地・緑地の保全や少子高齢化に対応するためのコンパクトシティの形成、また継続的な流入や移住者の迎え入れを可能にする産業基盤や都市機能の整備を図ることで持続していくまちづくりを進めます。

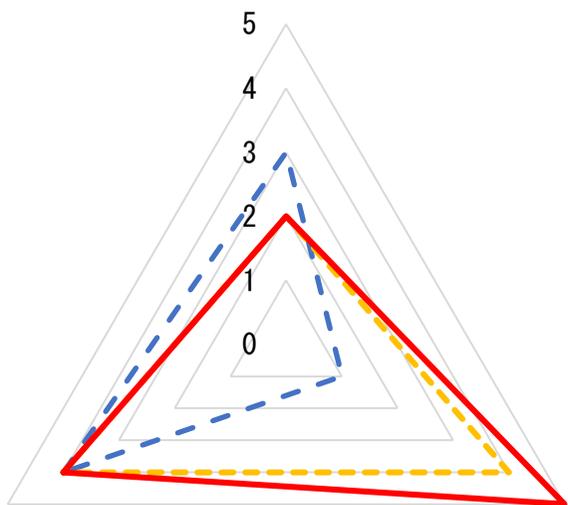
◎主な成果指標

プロジェクト	指標名	単位	基準値 (R1)	目標値 (R6)	実績値 (R5)	R5 達成率	評価
4 持続可能な農業の推進	年間の農業次世代人材投資事業（新規就農者育成総合対策事業）交付対象経営体の数	経営体	4	5	6	120%	A
6 地域の特性に応じた基盤の整備	国営事業先行2地区の一時利用開始数	地区	0	2	2	100%	A
9 防災・減災のためのインフラ整備とソフト対策	土砂災害特別警戒区域からの住宅移転件数	件	1	13	9	69.2%	C

3 基本目標ごとの進捗状況④「選ばれる」まちづくり

「選ばれる」まちづくり

4-1_「住みたくなる宇城市」を追求



4-3_「訪れてみたい宇城市」
「稼げる観光」を目指して

4-2_魅力あるまちづくり

--- R3 --- R4 ——— R5

将来にわたって豊かで安心できる生活のためには持続的発展が不可欠であるため、交流人口や移住・定住者の増加、「ちょうどいい！」と実感できる環境や基盤の整備、そして、本市ブランドの確立と向上に向けた戦略的取り組みにより、さまざまな目的に選ばれるまちづくりを進めます。

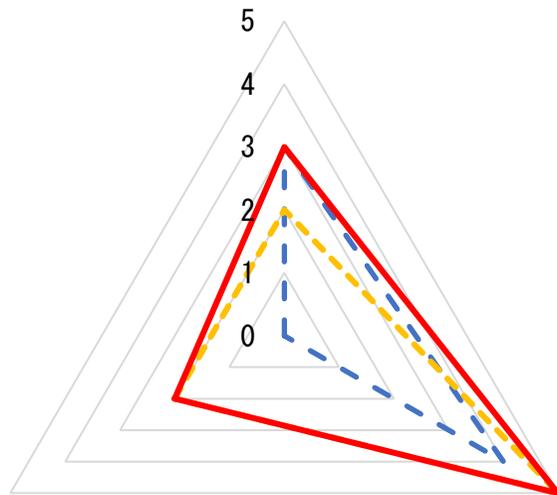
◎主な成果指標

プロジェクト	指標名	単位	基準値 (R1)	目標値 (R6)	実績値 (R5)	R5 達成率	評価
1 「住みたくなる宇城市」を追求	市公式LINEの友だち登録者数	人	6,612	15,000	10,968	73.1%	C
2 魅力あるまちづくり	課題解決に向け市が自ら新規挑戦した件数	件	0	16	16	100%	A
3 「訪れてみたい宇城市」 「稼げる観光」を目指して	物産館（市内4箇所）の年間売上額	億円	17.9	20.0	21.7	108.5%	A

3 基本目標ごとの進捗状況⑤ 「活躍する」まちづくり

「活躍する」まちづくり

5-1_男女共同参画によるまちづくり



5-3_文化財の保全・活用と芸術文化の推進

5-2_生涯スポーツの推進とスポーツ施設の整備・充実

--- R3 - - - R4 ——— R5

さまざまな交流の機会や住民が主役となるまちづくり活動やコミュニティビジネスなど、市民が参画する機会の創出により、障がいのある人や定年を迎えた高齢者層、子育てが一段落した女性、若者など、まちづくりの担い手としての役割や仕事で活躍できるまちづくりを進めます。

◎主な成果指標

プロジェクト	指標名	単位	基準値 (R1)	目標値 (R6)	実績値 (R5)	R5 達成率	評価
1 男女共同参画によるまちづくり	防災計画策定の場に女性が参画している率	%	8.6	30.0	23.1	77.0%	C
2 生涯スポーツの推進とスポーツ施設の整備・充実	体育施設利用者一人当たりのコスト	円	223	194	179	108.4%	A
3 文化財の保全・活用と芸術文化の推進	不知火美術館年間利用者数	人	17,000	50,000	35,450	70.9%	C

4 (仮称)次期宇城市総合計画策定方針について

計画期間

2025（令和7）年度～2032（令和14）年度 <8年間>

計画の構成

まちづくりの方向性を示す「基本構想」のみとし、具体的な施策は各分野の個別計画に委ねます。
<基本理念、将来都市像、基本目標、土地利用構想>

計画策定の基本的な考え方

目標年度の本市の目指すべき姿を見据え、次の考え方で策定を進めます。
<市民等参画・協働、わかりやすい、SDGsの観点>

策定方針全体は【資料4】を参照

5 市民アンケート調査結果（速報）について

調査概要

【 目的 】 第2次宇城市総合計画の達成状況や今後のまちづくりに対する意見を市民から聴取し、これから市が目指す将来像やそれを達成するための基本目標の検討の基礎資料とするためにアンケート調査を実施しました。

【 方法 】 ①抽出調査 住民基本台帳から無作為抽出した、18歳以上の市民のうち3,000人へアンケート回答依頼はがきを送付し、原則ウェブにより回答（調査期間：令和6年2月3日～3月10日）
 ②オープン調査 広報紙等で周知、居住地を問わずだれでも回答可能とし、原則ウェブにより回答（調査期間：令和6年2月3日～29日）

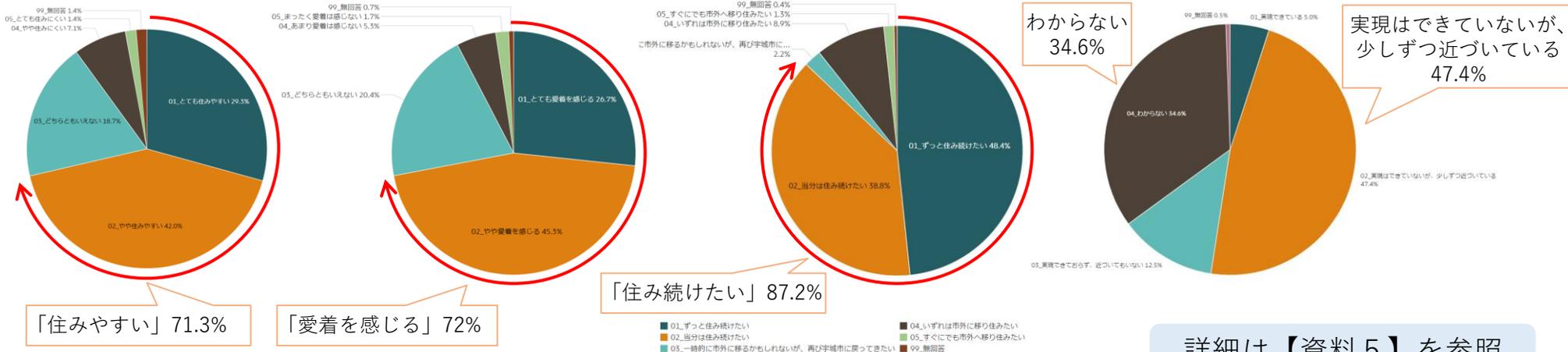
【回収状況】 ①抽出調査

発送数	有効配布数	有効回収数	有効回収率	参考_ウェブ回答数	参考_紙回答数
3,000	2,978	761	25.6%	633	128

②オープン調査

有効回収数	参考_ウェブ回答数	参考_紙回答数
111	96	15

結果概要



詳細は【資料5】を参照